

特集／中島 栄 美浦村長 5期就任インタビュー

広告

企画・制作 建設未来通信社広告部

統合小建設 最大規模のプロジェクト

～2カ年で約36億、令和7年4月開校へ～

まず思い浮かぶのは、デマンド型乗合いタクシーをいち早く導入したこと。村内全域だけでなく、阿見町の東京医科大学茨城医療センターへの送迎もできるので、移動手段として高齢者の方には大変喜んでいただいている。

また、2015年から太陽光発電の運用にも取り組み始めた。東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地を購入し、発電を開始。全量売電を行い、その収益で公共施設の電気料金などを賄っている。

ハード面では、大谷小学校で給食室改修を実施した。大谷小の給食室は老朽化しており、また、現行の衛生管理基準に沿ったドライシステムに対応するため、19年に改築を実施した。この給食室は統合小学校の供用後も使用する予定。



では、大山湖畔公園の利活用を進めていく。大山湖畔公園は大山地内にある鹿島海軍航空隊跡地（約4・3ha）。村が関東財務局から16年に取得し、21年度の12月議会で公園設置の条例が可決され、公園として活用されることが決った。貴重な遺構が多く残っているので、撤去せずに活用して

近隣に放課後児童クラブを整備する必要がある。計画としては統合小学校に土地を取得して、25年度の開校にあわせて建設を行いたい。

将来的には幼稚園や保育所も学校の付近に集約し、一帯を教育ゾーンにしたいと考えている。教育に関する施設が集約することで、貫した学習が可能になる。保護者の方の負担も減るのでないかと思う。

圈央道が2026年度に4車線化する予定であり、アクセス道路である国道125号の大谷バイパスが昨年度に部分供用を開始した。今後は、一般直線上新

らの時代、自体が財源を確保するためには、いかに企業を誘致することができるかが課題となる。



入札制度 地元優先の環境継続

■これまでの4期を振り返つて

入札制度 地元

まず思い浮かぶのは、デマンド型乗合タクシーをいち早く導入したこと。村内全域だけでなく、阿見町の東京医科大学茨城医療セ

いうのは村にとって最も大きな事業であり、私のこれまでの任期である4期16年を振り返っても最大規模のプロジェクトだ。工事算額は2カ年で約36億7月に入札を執行し、改会での議決を得られ、評価された結果であると言えるだろう。今期は一大事業である統合小学校の建設が控えている。そのほかにも大山湖畔公園の整備や廃校の利活用など、取り組むべき政策は多い。村民の期待を一身に背負う中島村長に、5期目の施策などを聞いた。

5期目の当選を果たした美浦村の中島栄村長、4期16年の実績が村民に高く評価された結果であると言えるだろう。今期は一大事業である統合小学校の建設が控えている。そのほかにも大山湖畔公園の整備や廃校の利活用など、取り組むべき政策は多い。村民の期待を一身に背負う中島村長に、5期目の施策などを聞いた。

A color photograph of an elderly man with white hair and glasses, wearing a blue pinstripe suit and a red, blue, and white striped tie. He is seated in a chair, holding a cane in his left hand, and looking slightly to his right. The background shows an office environment with a desk, computer monitors, and a vase of flowers.

◆プロフィール◆

中島 栄（なかじま・さかえ） 1947年8月7日生まれの75歳。県立土浦工業高等学校卒。村議会議員を経て2007年に美浦村長に初当選。座右の銘は終始一貫。趣味はゴルフ。村議会議員時代は年間50～60回くらいプレイしていたが、村長になってからは年に4回ほどしかできていないとか。「新しいクラブを買って練習しようと考えている」とのこと。

設がスタートする。9月から1年半かけて工事ができれば令和7年4月の開校に間に合うだろう。

村内の小学校ではすでに複式学級が発生している。本来ならもう少し早いタイミングで整備を開始し、開校できれば良かつたが、保護者の方や地域に住む方々の気持ちに寄り添つて進めていくため、丁寧に時間をかけて説明した。学校は地域の中心的な施設。既存の学校の吸收合併では抵抗を感じる方も多い。そのため、新たな学校を建設することにした。

いく。
維持していく費用が必要であることからクラウドファンディングを行ったところ、目標額を大きく超える金額が集まつた。ご協力いただいた皆さんには心から感謝申し上げたい。
これらの構造だけではなく、水辺の整備も進めていく。大山スロープは霞ヶ浦河川事務所が所有しているが、今後村が管理していく。これまで無料だったのが有料化して、より安全に使いやすい環境整備を行いたい。
また、少子化とともに高齢化が進む中、高齢者の方が生涯学習ができる環境を整えたい。家に籠るばかりでなく、積極的に外出できる機会をつくることができる。高齢者が元気暮らせることにつながるのではないかと思う。統合に伴い学校施設が廃校となるので、跡地を活用して生涯学習の拠点を創出できないか模索して

■ 入札制度のあり方について
道路環境の整備に努めていきたい。

田木原線の早期整備を期待する。

大山湖畔公園の利活用推進

社会資本整備を通して美浦村の発展に貢献します

美浦村建設業協会

(株) 石井土木 代表取締役 石井満男 稻敷郡美浦村土屋 1971-65 TEL 029-885-3379	(株) 伊藤建設 代表取締役 伊藤孝司 稻敷郡美浦村大谷 453-1 TEL 029-885-0239	(有) 軽部建材 代表取締役 軽部晃 稻敷郡美浦村受領 1920 TEL 029-885-1906	栗山工業(株) 代表取締役 栗山秀樹 稻敷郡美浦村布佐 1049 TEL 029-885-0477
(有) 篠田工務店 代表取締役 篠田恭央 稻敷郡美浦村興津 1364 TEL 029-885-3046	出戸土木(有) 代表取締役 出戸光男 稻敷郡美浦村土屋 1977-10 TEL 029-885-3373	(株) 沼崎商事 代表取締役 沼崎康夫 稻敷郡美浦村受領 49-1 TEL 029-885-5131	丸太建設(株) 代表取締役 松浦敦士 稻敷郡美浦村木原 1884-8 TEL 029-885-3805
(株) 美浦クリーン 代表取締役 石井淳嗣 稻敷郡美浦村布佐 1732 TEL 029-885-6271	(株) 鈴生ハウジング 代表取締役 鈴木秀明 稻敷郡美浦村大谷 1769-1 TEL 029-885-0161	(有) 久松設備 代表取締役 久松貴之 稻敷郡美浦村土浦 1592-1 TEL 029-886-0346	(有) 若鷲若 代表取締役 若泉進 稻敷郡美浦村土屋 1972 TEL 029-885-2326
井上造園(株) 代表取締役 井上秀一 稻敷郡美浦村受領 1430-2 TEL 029-885-5400	カンキ工業(有) 代表取締役 山口裕由 稻敷郡美浦村興津 1081-5 TEL 029-885-5110	(株) ひかり 代表取締役 沼崎綠 稻敷郡美浦村信太 2801-6 TEL 029-875-5790	(有) 大健コーポレーション 代表取締役 大竹義雄 稻敷郡美浦村大谷 293 TEL 029-893-1785